

# 火守りトピックス

No.166 令和2年2月18日(火)掲載



令和元年度全国統一防火標語

『ひとつずつ いいね! で確認 火の用心』



## 第43回岩手県消防職員意見発表会

令和2年2月14日(金)、盛岡市の盛岡劇場を会場に、第43回岩手県消防職員意見発表会が開催されました。

この発表会は、県内12消防本部から選抜された代表者が、日頃消防業務に対する提言や取り組む課題について、様々なアイデアを出し合いながら、課題解決への思いを訴えました。

当消防本部からは小水内晶紘消防副士長が出席し、「高齢者を『見守る』」と題して発表しました。小水内消防副士長は、保安情報係で高齢者宅の緊急通報システムの保守等を担当しており、そこで感じたことや、実際の救急現場で感じたことを基に、高齢者世帯や一人暮らし世帯における119番の通報システムについて述べました。また、高齢化社会となっている今、企業や近所の方たちによるコミュニケーションなど、見守り体制を構築する重要性を強く訴えました。



「高齢者を『見守る』」と題し発表する、  
遠野市消防本部代表 小水内晶紘消防副士長

### 岩手県消防職員意見発表会結果

最優秀賞：盛岡地区広域消防組合消防本部

優秀賞：奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部  
花巻市消防本部

努力賞：他9消防本部

## 令和2年春季全国火災予防運動

令和2年3月1日から3月7日まで、春季全国火災予防運動が始まります。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的に実施されます。

令和元年は、18件の火災が発生しました。その内9件が3月から4月にかけて発生しています。また、この9件はすべて草焼き等から発生しています。

草焼きや火入れを行う際は、必ず、消防署へ連絡し、終了するときは、確実に火を消したことを確認して下さい。

### 火災予防の3つの習慣を身につけましょう。

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。